

# キャリア教育部通信

県立水戸飯富特別支援学校  
キャリア教育部 第4号  
令和5年10月4日発行

## 小学部のキャリア教育について

キャリア教育（将来の自立に向けて必要な能力や態度を育てる学習）を通して、「好きなことや得意なことを見つけ、進んでものごとに取り組む態度」や「教師や友達と一緒に活動し、自分の役割が分かり取り組むことのできる力」の育成を目指しています。



### 小学部4年 ～電車の利用～

校外学習「電車に乗ってでかけよう」に向けて、券売機の使い方を学習しました。事前学習では iPad のタッチパネルを使って、①こどもボタンを押す②買いたい切符の値段を押す③お金を入れる④切符をとるの練習を繰り返し行いました。当日は、駅で券売機を見つけ、落ち着いて切符を買うことができました。駅では、切符を改札口に入れて通り抜けたり、ホームでたくさんの電車を見たりすることができました。また、車内でも運転席を見ることができ、働く人を見るよい機会となりました。子どもたちの大好きな電車がさらに身近に感じられ、よい経験となりました。



### 小学部5年 ～働く人を調べよう～



#### ① ～校内で働く人について調べよう～

校内で働いている人についてインタビューしたり、仕事で使用している道具を写真に撮ったりしました。「給食を作る人」「先生」等いろいろと質問が上がり、仕事をするということに関心をもつことができました。校長先生や副校長先生をはじめ、技術員さん、事務員さんに一人一つずつ質問し、模造紙にまとめることができました。



#### ② ～校外で働く人について調べよう～

ホームセンター山新渡里店の方にご協力いただき、オンライン学習を行いました。事前のビデオを見て普段は気が付かない店員さんの動きや店内にある様々な道具について質問し、ワークシートにまとめました。いろいろな道具を使いながら、お客さんに親切・丁寧に対応していることを知ることができました。自分たちの周りで、いろいろな人が働いていることを知る良い学習となりました。

### 小学部6年 ～働く人について調べよう～

社会科見学で水戸北消防署に行き、消防署の役割や消防士の仕事について学習しました。事前学習では、消防署の場所やどんな消防車があるのか等、タブレット端末や本などを使って調べ学習を行いました。

当日の消防署見学では、消防署で働く人の仕事について映像を見たり、救急車の車内を見たりして、いろいろな設備や仕事の役割があることに興味をもち、「あれは何ですか」「これは何ですか」等、署員の方積極的に質問をする様子も多く見られました。はしご車のはしごの長さが 40mもあることにびっくりしていました。また、防火服を着せてもらったり、ホースの筒先を持たせてもらったりと消防士の方の仕事に触れることができました。身近にある消防署ですが、見学を通していろいろなことを知ることができました。

